

TRICITY 125



TRICITY125

メーカー希望小売価格 495,000円 [消費税10%含む] (本体価格 450,000円)

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。
●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

TRICITY125 主要諸元

認定型式	8BJ-SEK1J
車台打刻型式	SEK1J
原動機打刻型式	E34AE
全長／全幅／全高	1,995mm／750mm／1,215mm
軸間距離	1,410mm
シート高／最低地上高	770mm／165mm
車両重量	168kg
燃料消費率*1	国土交通省届出値 60km/リ 定地価費値*2 WMTCモード値 (クラス)*3
	45.5km/L 2名乗車時 44.9km/L (クラス1) 1名乗車時
最小回転半径	2.6m
原動機種類	水冷、4ストローク、SOHC、4バルブ
気筒数配列／総排気量	単気筒／124cm ³
最高出力	9.0kW (12PS)／8,000r/min
最大トルク	11N・m (1.1kgf・m)／6,000r/min
始動方式	セルフ式
エンジンオイル容量	1.00L
燃料タンク容量	7.2L (〔無鉛レギュラーガソリン〕指定)
吸気・燃料装置/燃料供給方式	フューエルインジェクション
点火方式	TCI(トラジスタタ)
バッテリー容量／型式	12V, 6.0Ah (10HR)／YTZ7V

タイヤサイズ	前・後
	90/80-14M/C 43P 130/70-13M/C 57P (前後チューブレス)
懸架方式	前・後
	テレスコピック・ユニットスイング
制動装置形式	前 後
	油圧式ディスクブレーキ 油圧式シングルディスクブレーキ
ヘッドランプ	LED
乗車定員	2名

*1: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
*2: 定地価費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
*3: WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTC モード値については、日本自動車工業会ホームページ
(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。

●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●カタログ中のイメージ写真は仕様は実際のものとは異なる場合があります。●カタログ中の走行写真は、プロフェッショナルライダーによるクローズドスペースでの走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

●TRICITY125はヤマハ海外工場 Thai Yamaha Motor Co., Ltd. (タイヤマハモーター)にて日本向け仕様として生産されたものです。
●製造国:タイ王国

*1 静粛なエンジン始動／再始動を実現した SMG (スマートモータージェネレーター) *2 “BLUE CORE (ブルーコア)”とは走りの楽しさと燃費・環境性能の両立を高次元で具現化するエンジン設計思想で、高効率燃焼、高い冷却性、ロス低減の3点にフォーカスして性能実現を図っています。 *3 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器をご使用の方へ。本システムの電圧により医療用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。車載レシーバーから約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーが近づかないようにしてください。詳しくは販売店にお問い合わせください。 *4 ヘッドランプ、テールランプおよびメーターパネルは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。 *5 シート下トランクには熱の影響を受けやすいもの、こわれやすいもの、貴重品は入れないでください。また、ヘルメット等収納物の形状・大きさにより収納できない場合があります。ご購入の際、ご確認ください。内容品は付属されておりません。※シートは手を添えて開閉してください。掲載のヘルメットはYJ-20 ZENITH (ジェットタイプ)です。 *6 アプリ画面は開発中のもので実際のものと異なります。

ヤマハ発動機株式会社
カスタマー コミュニケーション センター

〒438-8501 静岡県磐田市新員2500 ☎ 0120-090-819
受付時間 月曜～金曜 (祝日、弊社所定の休日等を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00



ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。●但し、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。



ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く)※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

フロント二輪、リアー輪の先進技術をさらに熟成。
さあ、次のステージへ。トリシティ 125 となら行ける。



NEW

ホワイトメタリック6 (ホワイト)



NEW

マットグレイメタリック3 (マットグレイ)



ダークグレイッシュブルーソリッドB (グレイッシュブルー)



ストップ&スタートシステム採用、SMG*1で始動も静かな、新“BLUE CORE”*2 エンジン



ポケットなどにキーを入れておくだけで各種操作が可能なスマートキー *3を採用



新フレームにより、足元の自由度を広げたフットボード



スマートフォン連携機能に対応した、新デザインのメーターパネル *4



リフレクター構造をアップデートし、照射範囲が拡大したLEDヘッドランプ *4



容量約23.5ℓのシート下トランク *5



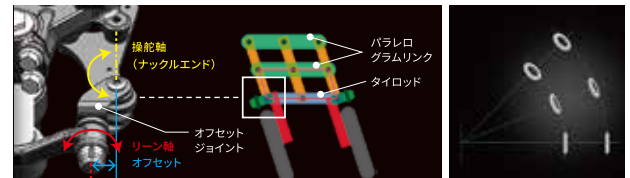
自然で滑らかな旋回性を実現する
「LMW[※] アッカーマン・ジオメトリ」を採用

フロント二輪、そしてリアー輪。ユニークで先進的な LMW テクノロジーは、さまざまな路面状況でライダーのテクニックを効果的にアシストし、爽快感と安定感を両立します。主に「バラレログラムリンク」と「片持ちテレスコピックサスペンション」で構成される LMW テクノロジー。「バラレログラムリンク」は、コーナリング時にフロント二輪と車体を同調させ、リーンさせる機能です。二輪の接地幅の変化も少なく、バイクで馴染みのある自然な操作感と乗りやすさを味わえます。フロントホイール内側に片側2本ずつのフォークを持つ「片持ちテレスコピックサスペンション」は、軽快な走りに貢献。左右それぞれに設けられたタンデムフォークが、自然なハンドリング特性と優れたクッション性も実現しています。

※ヤマハ発動機は、車輪及び車体全体がリーン(傾斜して)旋回する3輪以上のモビリティを LMW: Leaning Multi Wheel (リーニング・マルチ・ホイール)と呼びます。

[図1]

[図2]



従来、操舵軸上に交差していたリーン軸をオフセットすることで、深くリーンさせても「バラレログラムリンク」と「タイロッド」が平行を保ち[図1]、前左右輪の軌道が同心円を描くようにしました[図2]。これにより狙ったラインをトレースしやすく、自然で上質感ある操舵性をもたれています。さらに押し歩きでもスムーズです。



Yamaha Motorcycle Connect
アプリ「Yamaha Motorcycle Connect」利用により
スマートフォンで車両状況の詳細を確認可能



TRICITY125 には CCU (Communication Control Unit) を搭載。専用アプリ「Yamaha Motorcycle Connect (Y-Connect)」をインストールしたスマートフォンと連携することで、さまざまな車両情報を提供。メーター表示機能の拡張や、メンテナンスタイミングのリコメンド機能などを付加することが可能です。また、スマートフォンと車両のメーターが連携。SNS 通知、通話着信など、多彩な情報をメーターにアイコン表示し、利便性を高めます。



Y-Connectのさらに
詳しい情報はこちら



2023年2月現在 ●このカタログを無断転載・無断使用することはお断りいたします。



公正表示で二輪車販売を推進する
一般社団法人 自動車公正取引協議会・会員店



「グッドライダー・防犯登録」
で、バイクの事故と盗難防止。

安全で快適なバイクライフのために。

●交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。●運転者と同乗者(乗車定員2名の場合)は適切な規格やサイズのヘルメットを選び、正しくかぶりましょう。●自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。●道法改造はやめましょう。●駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。●日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。●急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。●昼間はヘッドライトを下向きにしましょう。●ご使用前には、取扱説明書を必ず読みましょう。



YAMAHA

ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート大樹生命ビル3階

2302-00D: ㊞①